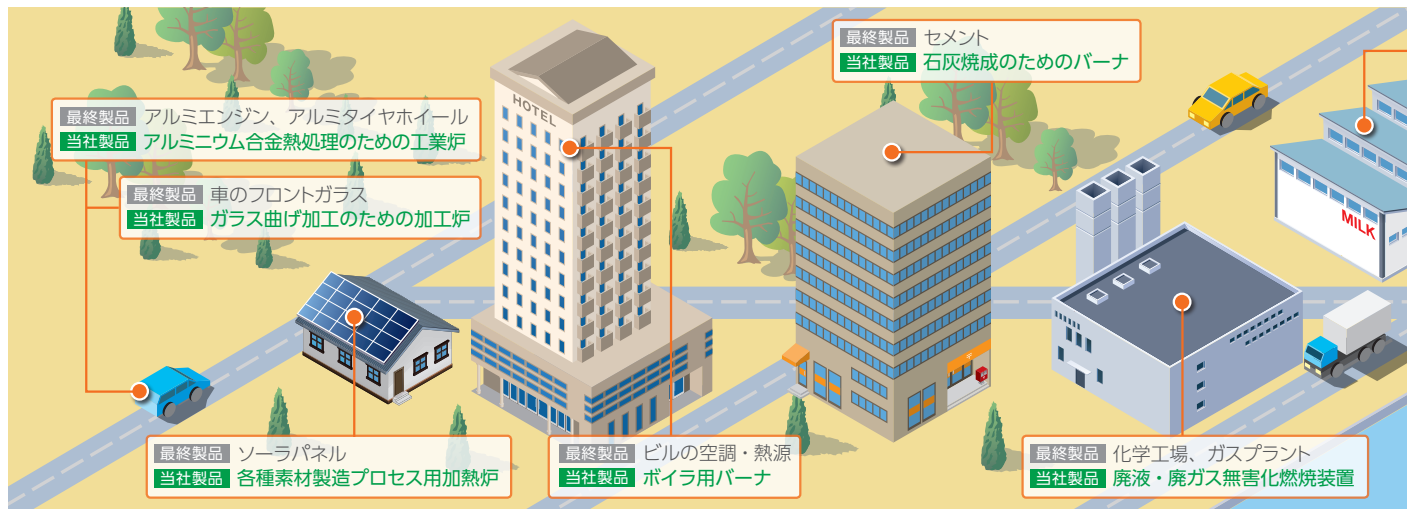


第74期 第2四半期
株主通信

平成27年4月1日 ▶ 平成27年9月30日

NFK At A Glance | ひと目でわかるNFK



1950年の創業以来、私たちは燃焼機器関連事業を柱に、常に時代の先端をリードする技術開発に努めてまいりました。そして業界に確固たる地位を築きました。私たちは今、地球環境保護を最重要テーマとする省エネルギーや低環境負荷に貢献する製品やサービスの開発・販売を手掛けることで、新しい未来の扉を開こうとしています。

プラントエンジニアリング事業

Plant Engineering

- 産業機械関連
- 石油関連
- 環境関連

主な販売先

セメント関連企業
石油化学関連企業



ロータリーキルン燃焼状態



空気加熱炉



廃液・廃ガス燃焼装置

燃焼機事業

Combustion Equipment

- 金属加熱関連
- ボイラ関連

主な販売先

大手ボイラメーカー
鉄鋼関連企業
窯業関連企業



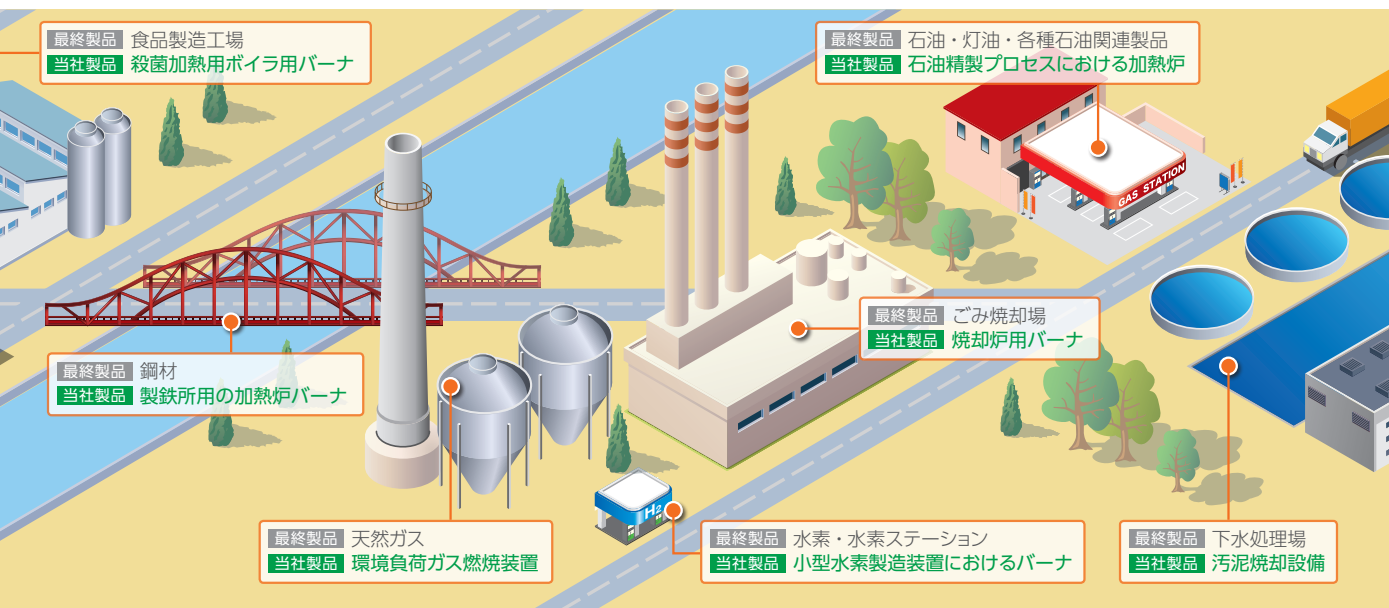
ULN型低NOxバーナ



ガラス熱交換器



連続焼鈍設備用HRSTバーナ



工業炉事業

Industrial Furnace

- 自動車関連
- 金属加工炉関連

主な販売先

大手自動車メーカー
金属加工関連企業
熱処理関連企業



2階建AL鋳物T6熱処理炉



多目的合金鋼バッチ炉



バスケットレス多段回転炉

当社の強み | Our Strengths

- ① 卓越した技術力
- ② カスタムメイド
- ③ 長年にわたり培った製品信用力
- ④ 優良な顧客基盤
- ⑤ ファブレスで柔軟な経営

株式会社NFKホールディングスは、最先端技術を社会に提供し、地球環境保全と循環型社会の実現に貢献するとともに、株主の皆様は勿論、企業を支えるお客様や取引先、社員、地域社会等の全てのステークホルダーの繁栄を目指して事業活動を行ってまいります。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第74期 第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)の営業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともご指導ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成27年12月

代表取締役社長

関口 陽介



当第2四半期の概況

当第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）におけるわが国経済は、政府の各種政策を背景に企業収益や雇用・所得環境の改

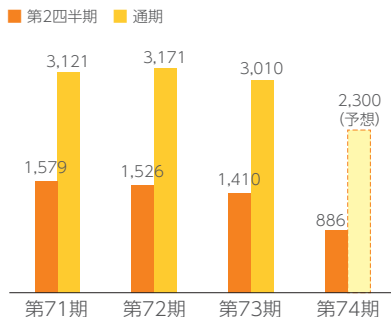
善が継続し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。その一方で、中国をはじめとする新興諸国の経済成長鈍化やアメリカの利上げ懸念、中東問題などが懸念されており、先行きに対する不透明感が増加いたしました。

連結決算ハイライト

Consolidated Financial Highlights

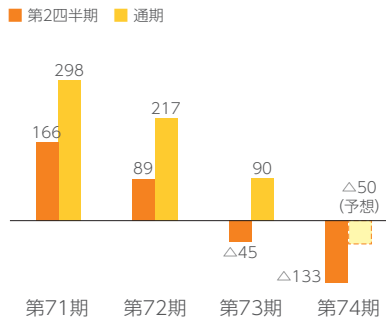
売上高

(単位：百万円)



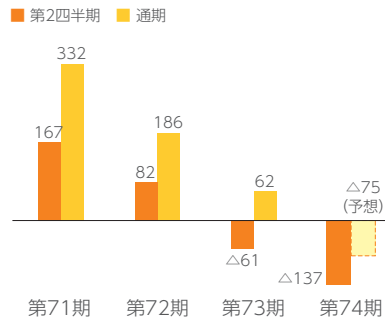
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



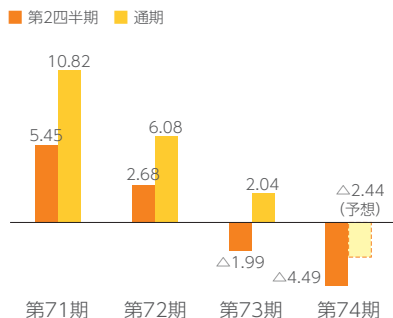
このような状況の中、当社グループでは、平成26年4月にスタートさせた「16中期経営計画」に基づき、燃焼装置関連事業の海外展開強化、市場ニーズに対応した新製品開発、国内基盤固め及びトータル原価の削減に向けて様々な施策を実行してまいりましたが、原油価格の急激な価格変動の影響などにより、企業の低燃費・高効率製品への設備投資に対して様子見感が漂っているほか、期初の段階で想定していた国内外向け大型案件の受注が延期になるなど、非常に厳しい経営環境で推移いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高8億8千6百万円（前年同四半期比37.1%減）、営業損失1億3千3百万円（前年同四半期は営業損失4千3百万円）、経常損失1億3千3百万円（前年同四半期は経常損失4千5百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億3千7百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失6千1百万円）となりました。

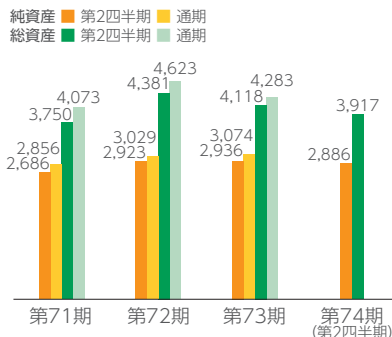
下半期の見通しと通期連結業績予想について

当社グループにおける今後の見通しにつきましては、受注状況にやや回復の兆しがあるものの、当社グループを取り巻く事業環境は引き続き厳しい状況で推移していくものと予想されます。そのため、平成28年3月期通期連結業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表した数値を修正し、売上高23億円、営業損失5千万円、経常損失5千万円、親会社株主に帰属する当期純損失7千5百万円を見込んでおります。また、今回の通期業績予想の修正を踏まえ、期末配当は、誠に遺憾ではございますが無配とさせていただきます。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期に復配できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

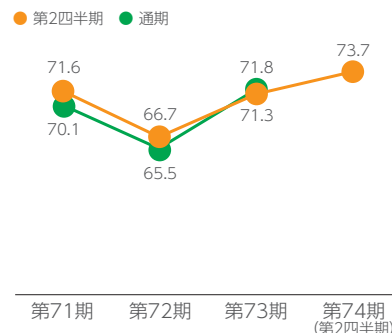
1株当たり四半期(当期)純利益 (単位：円)



純資産・総資産 (単位：百万円)



自己資本比率 (単位：%)



四半期連結財務諸表

CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結会計期間 平成27年9月30日現在	前連結会計年度 平成27年3月31日現在
資産の部		
流動資産	2,786	3,125
固定資産	1,131	1,157
有形固定資産	858	867
無形固定資産	6	6
投資その他の資産	266	284
資産合計	3,917	4,283
負債の部		
流動負債	622	789
固定負債	408	418
負債合計	1,030	1,208
純資産の部		
株主資本	2,457	2,625
資本金	2,131	2,131
資本剰余金	40	40
利益剰余金	285	454
自己株式	△ 0	△ 0
その他の包括利益累計額	429	449
純資産合計	2,886	3,074
負債純資産合計	3,917	4,283

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日	前第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月 1日 至 平成26年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 80	533
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7	△ 109
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 28	△ 385
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2	△ 2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 118	36
現金及び現金同等物の期首残高	1,750	1,764
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,631	1,801

■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日	前第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月 1日 至 平成26年9月30日
売上高	886	1,410
売上原価	696	1,110
売上総利益	190	299
販売費及び一般管理費	323	342
営業損失 (△)	△ 133	△ 43
営業外収益	3	4
営業外費用	3	6
経常損失 (△)	△ 133	△ 45
特別利益	0	1
特別損失	0	0
税金等調整前四半期純損失 (△)	△ 133	△ 44
法人税等	4	17
四半期純損失 (△)	△ 137	△ 61
親会社株主に帰属する四半期 純損失 (△)	△ 137	△ 61

■ 四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 自 平成27年4月 1日 至 平成27年9月30日	前第2四半期 連結累計期間 自 平成26年4月 1日 至 平成26年9月30日
四半期純損失 (△)	△ 137	△ 61
その他の包括利益	△ 19	△ 0
その他有価証券評価差額金	△ 19	△ 0
四半期包括利益	△ 157	△ 62
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△ 157	△ 62
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

会社概要

社名	株式会社NFKホールディングス
設立	昭和25年（1950年）4月12日
資本金	21億31百万円
従業員数	95名（連結）
事業内容	持株会社（工業炉燃焼装置関連事業）
事業所	神奈川県横浜市鶴見区尻手二丁目1番53号
上場市場	東京証券取引所 JASDAQ（コード番号：6494）

連結子会社

● 日本ファーンエス株式会社

所在地	資本金	議決権比率
横浜市鶴見区	100百万円	100%

● 株式会社ファーンエスES

所在地	資本金	議決権比率
横浜市鶴見区	20百万円	100%

役員

役職	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	関口 陽介	日本ファーンエス株式会社 代表取締役社長
取締役	戸羽 光二	
取締役	古池 政巳	
取締役	田端 雅和	株式会社エザグロープ 代表取締役社長
取締役※	宮原 英輔	オリンピア工業株式会社 代表取締役社長 九州オリンピア工業株式会社 代表取締役社長
取締役※	田中寿一郎	田中法律会計事務所
監査役	岡崎 稔	日本ファーンエス株式会社 監査役
監査役※	笹原 信輔	一橋総合法律事務所 パートナー弁護士
監査役※	辻 高史	あすなる監査法人 代表社員

（注）※印の役員は社外取締役及び社外監査役であります。

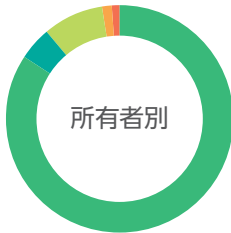
株式の状況

発行可能株式総数	118,610,000株
発行済株式総数	30,713,342株
株主数	9,432名

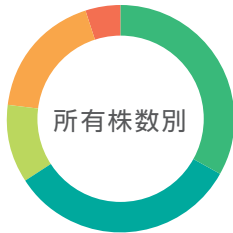
大株主（上位10名）

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
オリンピア工業株式会社	1,060,000	3.45
株式会社SBI証券	822,000	2.67
松井証券株式会社	559,500	1.82
日本証券金融株式会社	417,600	1.35
マネックス証券株式会社	351,308	1.14
渡邊 新一	320,000	1.04
竹内 祥晃	290,000	0.94
門之園 純博	253,000	0.82
谷 陽一	229,500	0.74
松浦 行子	225,900	0.73

所有者別・所有株数別分布状況



個人・その他	84.20%
その他国内法人	4.74%
証券会社	8.61%
金融機関	1.36%
外国人	1.09%



500株以上	33.28%
100株以上	32.71%
50株以上	11.17%
10株以上	18.10%
1株以上	4.74%
1株未満	0.00%

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	
○ 定時株主総会	毎年3月31日
○ 中間配当	毎年9月30日
○ 期末剰余金配当	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話参照先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 公告掲載URL (http://www.nfk-hd.co.jp)

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

NFKホールディングス HP



<http://www.nfk-hd.co.jp>

日本ファース HP



<http://www.furnace.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



森林に配慮して適切に管理された
森林認証紙を使用しています。



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。